

線で結ぼう!

“おせち料理”には、さまざまな“いわれ”（昔から言い伝えられてきたこと）があって、新しい年を祝う気持ちと家族やみんなの健康や幸せを願う気持ちがこめられています。食べ物のかたちや文字から想像して、どういう意味があるか、線で結んでみましょう。

たべもの

いわれ・願い

だて巻き



さといも



エビ



くりきんとん



黒豆



煮しめ



れんこん



くわい



田作り



こぶ巻き



長生きする



豊作



(お米や野菜などがたくさん収穫できること)

祝う・えらくなる



先を見通す



(これから起きることを前もって考えられること)

頭がよくなる



子たくさん



まじめに働く



財産が増える



家族仲良



出世する



こたえ

だて巻き—頭がよくなる [巻物(書物)をイメージしている/卵を使っているので子たくさん願う] さといも—子たくさん [親いもからたくさん子いもがつくため] エビ—長生きする [腰の曲がった形をお年寄りに例えている] くりきんとん—財産が増える [漢字では「金団」と書いて財宝を表す] 黒豆—まじめに働く [ま(じ)めに働く] 煮しめ—家族仲良 [いろいろな野菜をいっしょに煮ることから家族仲良く暮らせることを願って] れんこん—先を見通す [穴が空いているから] くわい—出世する [大きな芽が出ることから] 田作り—豊作 [干した魚を畑の肥料に使っていたことから] こぶ巻き—祝う・えらくなる [コンブは「よろこぶ」というお祝いの意味/巻物の形からえらくなってほしいという意味]